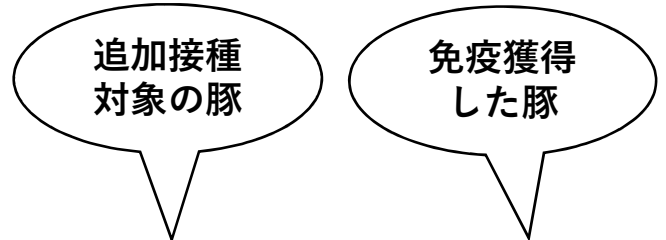


豚熱ワクチンの免疫付与確認検査結果の解釈

岐阜県中央家畜保健衛生所

「豚熱ワクチンにより免疫が付与されているか」の確認は抗体検査で行います。豚熱の抗体検査は基本的にELISA検査を実施し、必要に応じ中和試験を行います。

抗体検査	メリット	デメリット
ELISA	簡便・迅速	感度が低い
中和試験	感度が高い	煩雑・時間を要する



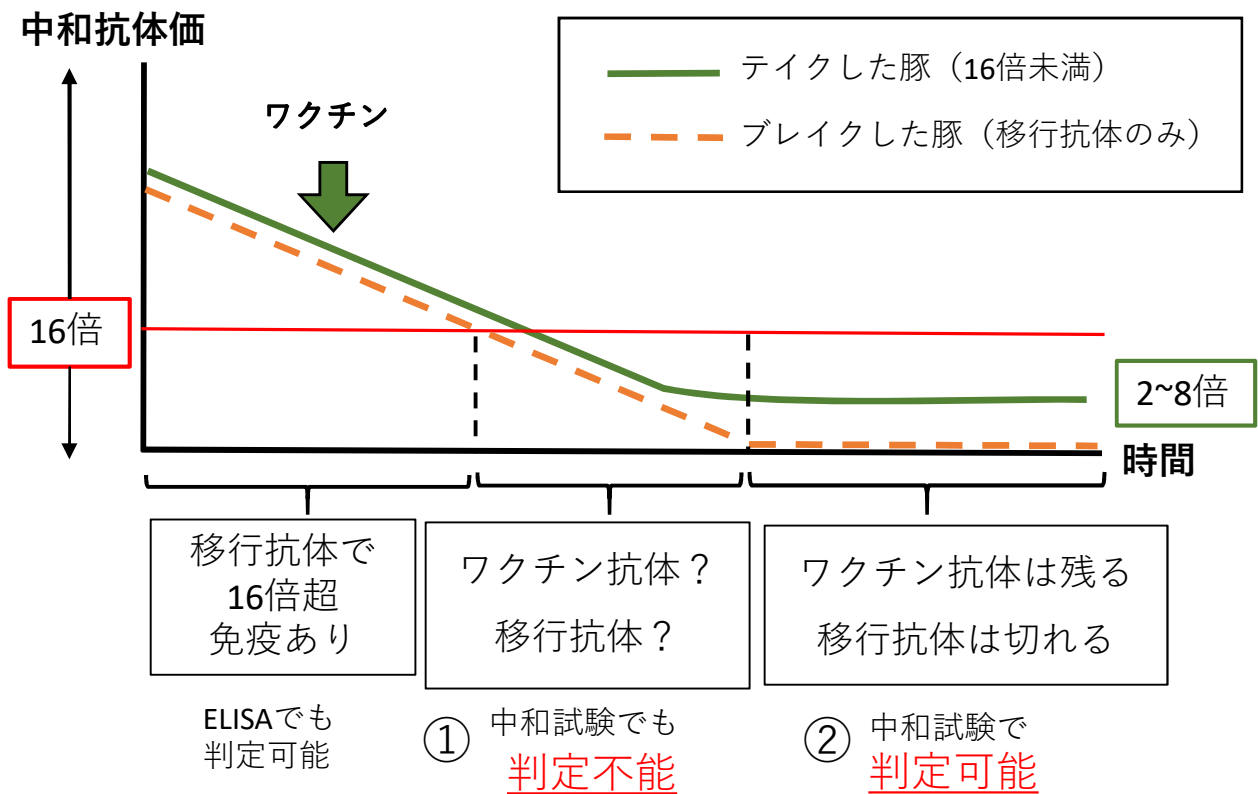
ワクチン免疫で中和抗体価2倍あれば防御可能（2倍あれば免疫獲得していると判定できる）

一部の豚は免疫獲得しても中和抗体価16倍以上にならない。

➡ ELISAで陰性であっても、「免疫なし」とは判定できない。

ELISA	S/P値	中和抗体価	免疫の有無
ELISA陰性	<0.05	<2	免疫無し
ELISA偽陽性	0.05~0.1	2~8倍	免疫あり
ELISA陽性	0.1<	16倍以上	

ELISA陰性は中和試験なら判定できるのか



- ① 時期によっては移行抗体かワクチン抗体か判定できない。
- ② と場採血では移行抗体が消失しているため、**確実に判定可能。**